

伝統の炎をもう一度 住民の思い

その昔、萱野には祭りがあった。
社から炎を降ろし、村々は
神々しく輝いた。
そして現在。
まちを作り育てる人々は、
その炎を受け継ぐ。
「まんどろ火祭り」。

その復活と魅力に迫った。

巻頭特集

まんどろ 火祭り

新しい「まち」が灯す
伝統の炎

いざや祭りへ 原動力は地域の絆

「火祭り」の準備は『交流会』が主導で行うが、松明づくりから現地の準備まで多くの団体やボランティアとの関わりがある。松明作りは例年7月末に行われ、枯松の切出しから始まり、松を薪に、そして青竹に括り付けて松明に。この作業は事前に近隣地域の子どもたちに参加を募る。自作の松明には名前を書き、祭りで担ぐ。当日は、市の協力で電灯が消され、暗さが際立つ風景に。さらに道中にはボランティアが立会い、消防団にも応援を要請して万全を期す。「地域のお



松明の柄がキリリと粋な提灯は、「東急不動産SC マネジメント株式会社 みのおキューズモール」より寄贈

祭りの復活には、地域の協力が不可欠です」と平井さん。祭りが近づき、皆の心に熱い火が灯っていく。
祭りの開始時刻。夏の空はまだ青みを帯びている。提灯に火が灯されると、空の青と炎の赤みが淡いコントラストを作り出す。「まんどろ 火ともせ」。提灯行列が歩き出すと、掛け声が千里川に響く。河川敷の暗さの中に連なる明かりは、幻想的な雰囲気纏う。次に続くのは子どもも松明。炎に触れることの減った子どもたち。恐れながら



「まち」の成長を見守ってきた『交流会』のメンバー。「火祭り」の前には、河川敷の草刈りを丁寧に。川の美化活動では、地域や企業との社会貢献事業にも積極的に関わる

萱野地域に300年ほど前から伝わる「まんどろ火祭り」(以下「火祭り」)。池田市の「がらがら火」同様、京都の「愛宕神社」の影響を受け、箕面には西国街道を通じて伝わったという。まんどろの語源は「万灯籠」からとも言われ、先祖の迎え送り火や火伏せの意味があり、地藏盆の時期に行われることから子どもたちにも縁深い祭りだった。萱野の村々にはそれぞれの愛宕の社があり、子どもたちが松明を担いで山頂に火を取りに行き、山のふもとにある池の堤防まで持ち帰り、決められた場所で火を消す。住民が大切にしてきた夏の情景。しかし、それも遠い昔……。



も松明をもつ姿を、揺らめく炎が照らし出す。松明を川面に向けていても感じる炎の息遣いと熱気に真剣な表情が浮かぶ。おとな松明を持つのは子どもたちの憧れ。松明の背丈が30センチほど高くなり、重量も増す。火の粉がパチパチと踊り、神聖な炎は赤々と燃える。祭りの最後を締めくくると、全部で5基の「むぎわら松明」。河川敷の幅いっぱい柄の両端についた麦わらが轟々と燃え、さらにその松明をぐるぐると回すと、その迫力に声があがる。こうして祭りはまた一つ歴史を紡ぐ。

身も坊島出身で、幼い頃には、松明に水分補給用のスイカをぶら下げて山を登った。「火祭り」が取り上げられた理由は、箕面市が「街の核作り」として計画した萱野地域の再開発事業「箕面新都心(「かやの中央」)にある。住民や市民活動者と議論を重ね、平成15年10月に「まち開き」がなされたものの、「まちを開くだけでは意味がない」と皆が感じていたという。「最初は市民バザールなどをやってたけど、それは他の団体さんもされている。ここならでは、っていうものをやれば」と「市民活動フォーラムみのお」理事長の須貝昭子さん。「かやの中央」を育てたい。その思いが、祭り復活への火種となった。



お話を伺った平井さん(左)と須貝さん(右)。「火祭り」の小道具を携え、「アットホームなお祭りですよ」とニコリ

今も未来も 「新しい火祭り」は続く

「火祭り」の復活は、『交流会』のもう一つの柱である川の美化活動にも大いに役立ち、他の活動団体との親睦に繋がるなど、市民活動の模範となる広がりを見せている。また、「かやの中央」にも近年子育て世代が多く住むようになった。今後は、『交流会』に、その新しい、若い感性の人たちを迎えたいという。「松明を持った子どもたちが、自分の子どもたちに松明を持ってもらえようになるまでは何としても続けたい。それこそ、実りある伝統行事じゃないかな。続けていく事が何よりも大切だと平井さんは話す。こうなると気になるのは今年の祭り。「今年は毛色の変った新イベントを企画していますよ。日の高いうちから楽しんで、そのまま「火祭り」も見学して貰えます。須貝さんの茶目っ気ある笑顔に期待も高まる。新しい「まち」で続く、300年の伝統を持つ「火祭り」。「かやの中央」を一から作り上げてきた感じがあるので、すごく愛着がありますね。そう語る2人の表情は、優しさに満ちている。

取材協力

かやの中央まち育て交流会
代表 杉本好玄さん
世話役 平井信夫さん
TEL&FAX 072-722-2666
窓口 特定非営利活動法人
市民活動フォーラムみのお
住所 箕面市坊島4-5-20
みのおキューズモール
WEST エリア2F
みのお市民活動センター内

「まんどろ火祭り」の
詳細は次のページへ!